



さとや  
郷谷地域資源保全会（館林市）

地区の概要

平地農業地域

- 本地域は、館林市の城沼の北側に位置し、農村景観が広がる地域であり、米麦二毛作が行われ、水資源に恵まれて良質な作物を生産している。
- 水路や農道などの施設を農家が共同作業で維持管理してきたが、担い手の高齢化や減少、施設の老朽化により適正な管理が難しくなっており、地域一体となった保全管理の実施が望まれる。

取組面積	148.7 ha (田 117.3 ha 畑 31.4 ha)
資源量	水路 33.8 km 農道 28.0 km
主な構成員	農業者、非農業者、PTA
交付金	約 980.5万円
〔 農地維持支払 資源向上支払（共同・長寿命化） 〕	

推薦項目

<input checked="" type="checkbox"/> 子供の参画	<input type="checkbox"/> 女性の参画
<input checked="" type="checkbox"/> 学校と連携	<input type="checkbox"/> 行政と連携
<input type="checkbox"/> 地域交流	<input type="checkbox"/> 参加率
<input type="checkbox"/> 事務に工夫	<input checked="" type="checkbox"/> 広報
<input checked="" type="checkbox"/> 環境保全	<input type="checkbox"/> 工事
<input checked="" type="checkbox"/> 遊休農地解消	

活動内容・成果

- 地元の中学校と連携し、遊休農地を活用した植栽活動を行うなど、地域の景観形成に取り組んでいる。
- 資源向上活動（長寿命化）では、構成員が可能な限り修繕を行い、費用削減に努めている。

波及効果

- 令和5年度の活動開始から、住民の理解を得ながら地域一帯となった活動に取り組んだことにより、令和6年度には116haもの農地を取り込み、活動を拡げている。



◇ 遊休農地の草刈り状況



◇ 水路の泥上げ状況



◇ 中学生との植栽活動



◇ 遊休農地の植生活動